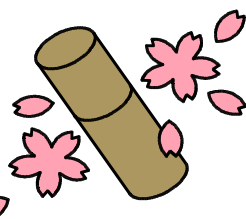


河西便り



3月卒業号
2022.3.7 河西中学校

「学^くびて思^{おぼ}わざれば すなわち罔^{くら}し」

8日に、巣立ちの日を迎える134名の3年生、卒業おめでとう。卒業生の保護者の皆さまには、心よりお祝いを申し上げます。本年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止のため卒業証書授与式当日は、在校生、ご来賓の出席を取り止め、保護者列席を各家庭1人までとしてお願いすることとなりました。非常事態とはいえ、卒業生の保護者の皆様には、ご協力を頂きますことを心より感謝申し上げます。こうした社会情勢の中での開催となりますが、3年生にとっては、一生に一度の大切な卒業式です。可能な限り思い出に残るものにと考えています。

私からは、河西中学校を旅立ち、新たな世界に進んでいく3年生に、次の言葉を贈ります

学^くびて思^{おぼ}わざれば すなわち罔^{くら}し、
思^{おも}いて学^{まな}ばざれば すなわち殆^{あやう}し（孔子）

これは、古代中国の思想家、孔子が「論語」に残したとても有名な言葉です。意味は、

「学^{まな}ぶだけで、自分で考えることをしなければ、学^{まな}んだ知識を生かすことができない。また、自分で考えるだけで知識を学^{まな}ばなければ賢明な判断はできない。」

ということです。つまり、知識とは、ただ蓄えるばかりでは役に立たず、得た知識を基にして自分で納得できるまで考えることにより初めて役に立つものになるというわけです。孔子の言葉には、「人が正しく判断し、行動するためには、知識と思考の両方は欠かせないものなのだ。」という思いが込められています。

河西中学校では、教育目標として「自主的でたくましく、心豊かな生徒の育成」を掲げています。皆さんは、目標の実現を目指して3年間、様々なことを学んできました。課題解決に向けて、授業等で学んだ知識を基に自分の頭でしっかりと考えようとする力、何が正しいことなのかを的確に判断し、実行しようとする力。こ^ころに注^{ちゅう}した河西中学校で培った力は、ま^まさに孔子の言葉「学^{まな}びて思^{おぼ}わざれば、すなわち罔^{くら}し、思^{おも}いて学^{まな}ばざれば、すなわち殆^{あやう}し」に込められた思いの実現につながる力です。現在のように何が起こるかわからない、先行き不透明な時代だからこそ必要な力なのです。河西中学校で身に付けた力で、自信をもって新たな世界で活躍してください。

卒業生の皆さんには、本校で学んだこと、また、今後学んでいくことを通して常に成長し、進歩し続ける自信に満ち溢れた河西中学校卒業生であって欲しいと願っています。卒業おめでとう。皆様の未来に幸多からんことをお祈り申し上げます。

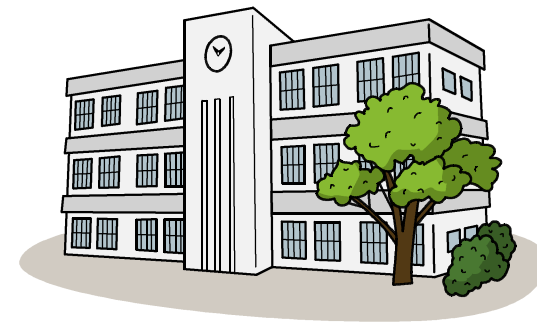
校長 尾前 真一

◎学校玄関の黒板



◎令和3年度卒業記念寄付

<体育館の玄関時計>



◎今後の予定

- 3月 7日（月）卒業式予行
- 3月 8日（火）令和3年度卒業証書授与式
- 3月 9日（水）和歌山県公立高等学校遊学者選抜検査（学力検査）
- 3月10日（木）和歌山県公立高等学校遊学者選抜検査（面接・実技検査）
- 3月24日（木）3学期終業式
- 3月31日（木）離任式